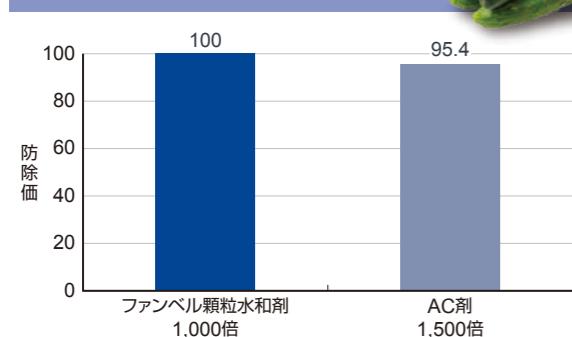


ファンベル顆粒水和剤

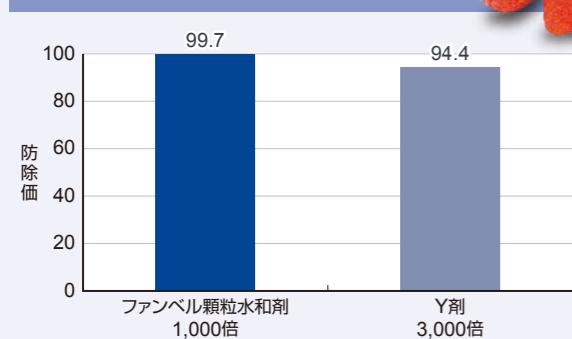
▶キュウリ灰色かび病



2006年 (社)日本植物防疫協会研究所 高知試験場

品種: グリーンラックス2
区割・面積: 1区4.8m² (3m×1.6m 10株)、3反復
発生状況: 中発生 (無処理累計発病果率: 30.2%)
散布日: 4月5日、12日、19日
調査日: 4月11日から4月26日まで7回
調査方法: 各区全株の果実の発病を調査し、全調査日の累計により発病果率を算出した

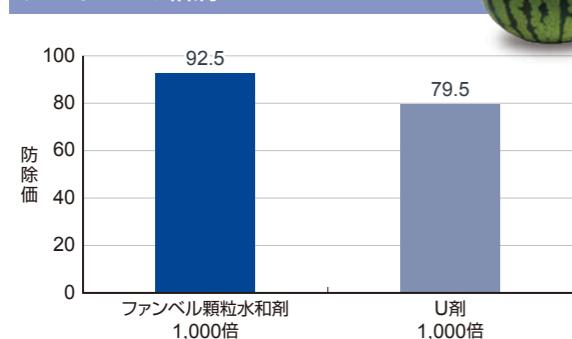
▶イチゴうどんこ病



2007年 徳島県農林水産総合技術支援センター

品種: さちのか
区割・面積: 1区2m² (1m×2m 10株)、3反復
発生状況: 中発生 (無処理発病度: 29.8)
散布日: 4月12日、19日、26日
調査日: 5月2日
調査方法: 各区小葉100葉の発病を指数調査し発病度を算出した

▶スイカつる枯病

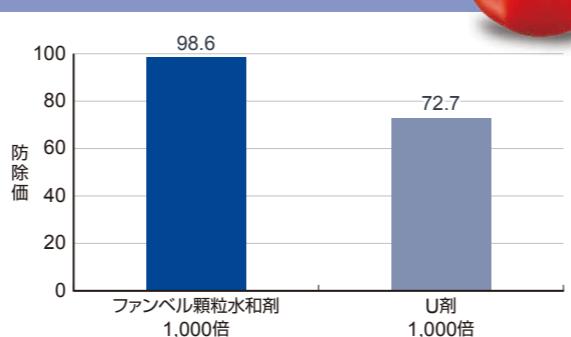


2011年 烏取県農林総合研究所園芸試験場

品種: 筑波の香
区割・面積: 1区5株 (4m×3m)、3反復
発生状況: 多発生 (無処理発病度: 38.6)
散布日: 6月6日、15日
調査日: 6月23日
調査方法: 各区100葉の発病を指数調査し発病度を算出した

技術資料

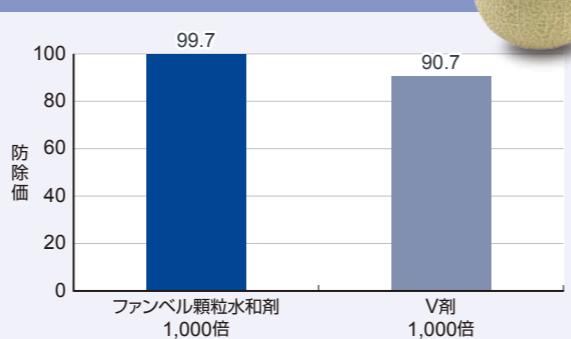
▶トマト葉かび病



2007年 (社)日本植物防疫協会研究所

品種: 瑞健
区割・面積: 1区4.86m² (2.7m×1.8m 12株)、3反復
発生状況: 中発生 (無処理累計発病度: 14.3)
散布日: 9月10日、20日、26日、10月2日、9日
調査日: 10月16日
調査方法: 各区10株の第1果房直下より上位10複葉の発病を指数調査し発病度を算出した

▶メロン菌核病



2008年 (社)日本植物防疫協会研究所 高知試験場

品種: UA-411
区割・面積: 1区5.76m² (1.6m×3.6m 12株)、3反復
発生状況: 複発生 (無処理累計発病果率: 79.9%)
接種: 12月6日 (子のう盤を形成させた素焼き鉢を通路に設置)
散布日: 12月5日、11日、19日
調査日: 12月15日、19日、22日、25日 (一部26日)
調査方法: 各区全株の果実の発病を調査し、全調査日の累計により発病果率を算出した

最新の
内容はこち
ら

ファンタジスタ®

FANTASISTA TECHNICAL DATA



●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●防除日誌を記帳しましょう。

NO.422-2112SK

2047(21-12)

ファンタジスタ普及会



日本曹達株式会社

クミアイ化学工業株式会社





ファンタジスタ顆粒水和剤、ファンベル顆粒水和剤はピリベンカルブを有効成分とし2012年に、ファンタジスタフロアブルは2019年に上市いたしました。以来、皆様にご愛顧いただき、おかげさまで上市10周年を迎えることができました。

上市以降、研究を続ける中で得た新規データ、ピリベンカルブの特長、作用機作などについて改めてまとめました。本剤をご使用いただく際の参考になれば幸いです。

2021年10月

【歴史】

2012年 8月	ファンタジスタ顆粒水和剤	農薬登録
	ファンベル顆粒水和剤	農薬登録
2012年 10月	ファンタジスタ顆粒水和剤	上市
2012年 11月	ファンベル顆粒水和剤	上市
2017年 12月	ファンタジスタフロアブル	農薬登録
2019年 2月	ファンタジスタフロアブル	上市

【登録作物数・病害数(2021年10月現在)】

ファンタジスタ顆粒水和剤	43作物	139病害
ファンベル顆粒水和剤	5作物	21病害
ファンタジスタフロアブル	1作物	1病害

Contents

ファンタジスタの特長	02
防除スペクトラム	03
作用性	05
試験成績	09

■特長

1. 広範囲な病原菌に対して高い効果を示します。

特に灰色かび病、菌核病、灰星病、ホモブシス腐敗病等に優れた効果を示します。

2. 予防効果に加えて病斑進展阻止効果を有しています。

耐雨性や残効性、浸透性にも優れ、使いやすい薬剤です。

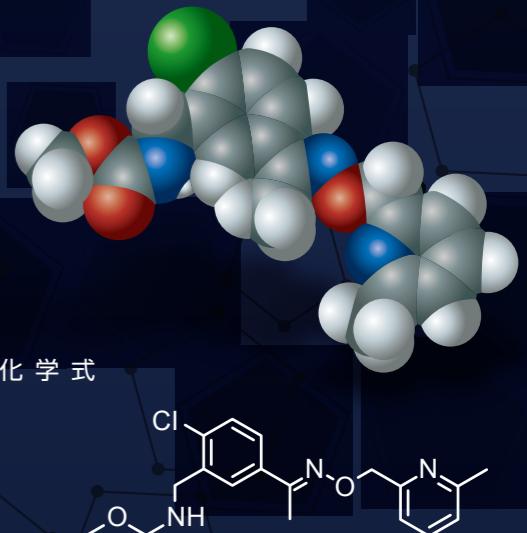
3. 既存の耐性菌に対して効果を発揮します。

4. 各種作物への薬害の心配が少ない薬剤です。

ファンタジスタ顆粒水和剤

■有効成分、物理化学的性状

一般名	ピリベンカルブ(Pyribencarb)
含有量	40.0%
試験名	KUF-1204顆粒水和剤
化学名	methyl[2-chloro-5-[(E)-1-(6-methyl-2-pyridylmethoxyimino)ethyl]benzyl]carbamate(IUPAC)
分子式	$C_{18}H_{20}ClN_3O_3$
分子量	361.82
融点	95.0°C
蒸気圧	$<1.0 \times 10^{-5} \text{ Pa}(20^\circ\text{C})$
水溶解度	6.76 mg/l(20°C 蒸留水)
log Pow	3.77(25°C, pH6.9)



■安全性

- 人畜毒性…普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)
 - 急性毒性
 - 経口 (LD₅₀)ラット(雌) : >2000mg/kg
 - 経皮 (LD₅₀)ラット(雄、雌) : >2000mg/kg
 - 皮膚刺激性: 中等度刺激性(ウサギ)
 - 眼刺激性: 軽度刺激性 (ウサギ)
 - 皮膚感作性: 陰性 (モルモット)

- 水産動植物に対する影響
 - コイ (LC₅₀) : 4.48mg/l(96hr)
 - オオミジンコ (EC₅₀) : 0.491mg/l(48hr)
 - 藻類 (ErC₅₀) : 10.0mg/l(72hr)



- 有用昆虫・天敵に対する安全性(散布翌日の導入が可能)
 - セイヨウミツバチ・クロマルハナバチ・チリカブリダニ・スワルスキーカブリダニ・ミヤコカブリダニ・コレマンアブラバチ・ヒメクサカゲロウ・タバコカスミカメ

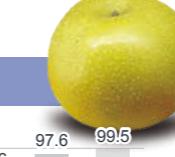
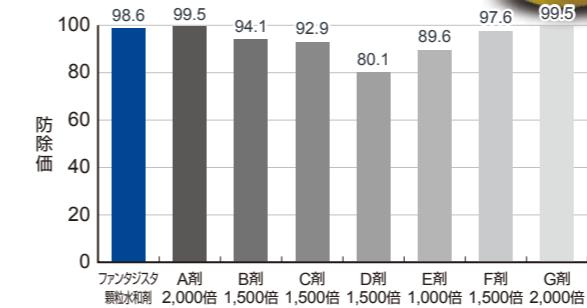
1. 広範囲な病原菌に対して高い効果を示します。

ピリベンカルブ剤は、各種作物の病害に対して幅広く防除効果を示し、特に各種灰色かび病、菌核病、灰星病に対して優れた防除効果を発揮します。

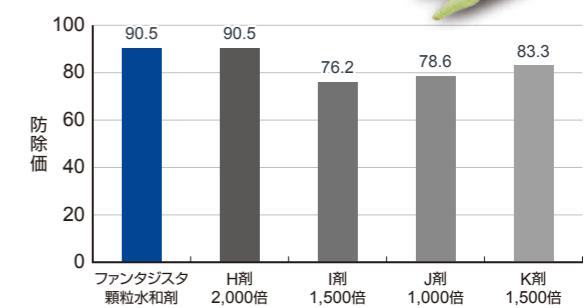
分類	作物	病害名	病原名	分類	作物	病害名	病原名
とうとう	褐色せん孔病	<i>Mycosphaerella cerasella, Phloeospora padi</i>		アスパラガス	褐斑病	<i>Cercospora asparagi</i>	
	灰星病	<i>Monilinia fructicola, Monilinia fructigena, Monilinia laxa</i>			茎枯病	<i>Phomopsis asparagi</i>	
	幼果菌核病	<i>Monilinia kusanoi</i>			斑点病	<i>Stemphylium herbarum, Stemphylium lycopersici</i>	
かき	うどんこ病	<i>Phytophthora kakicola</i>		いちご	炭疽病	<i>Colletotrichum acutatum, Colletotrichum aerigina, Colletotrichum floriniae, Colletotrichum fragariae, Colletotrichum fructicola, Colletotrichum nymphaeae, Colletotrichum siamense</i> など	
	炭疽病	<i>Colletotrichum horii</i>			灰色かび病	<i>Botrytis cinerea</i>	
	落葉病	<i>Mycosphaerella nawae, Cercospora kaki</i>					
かんきつ	黒点病	<i>Diaporthe citri, Diaporthe spp.</i>		キャベツ	菌核病	<i>Sclerotinia sclerotiorum</i>	
	そうか病	<i>Elsinoe fawcettii</i>			黒斑病	<i>Alternaria brassicae</i>	
	灰色かび病	<i>Botrytis cinerea</i>			根朽病	<i>Phoma lingam</i>	
キウイフルーツ	すず斑病	<i>Pseudocercospora actinidiae</i>		さゆうり	灰色かび病	<i>Botrytis cinerea</i>	
	黒星病	<i>Cladosporium carpophilum</i>			菌核病	<i>Sclerotinia sclerotiorum</i>	
	灰星病	<i>Monilinia fructicola, Monilinia fructigena, Monilinia laxa</i>			灰色かび病	<i>Botrytis cinerea</i>	
小粒核果類(あんず)	黒星病	<i>Cladosporium carpophilum</i>		たまねぎ	小菌核病	<i>Ciborinia allii</i>	
	灰星病	<i>Monilinia fructicola, Monilinia fructigena, Monilinia laxa</i>			灰色かび病	<i>Botrytis allii</i>	
	黒星病	<i>Cladosporium carpophilum</i>			灰色腐敗病	<i>Botrytis aclada, Botrytis allii</i>	
小粒核果類(うめ)	すず斑病	<i>Peltaster sp.</i>		トマト・ミニトマト	菌核病	<i>Sclerotinia sclerotiorum</i>	
	灰色かび病	<i>Botrytis cinerea</i>			すずかび病	<i>Pseudocercospora fuliginea</i>	
	灰星病	<i>Monilinia mucronula, Monilinia fructicola, Monilinia laxa</i>			灰色かび病	<i>Botrytis cinerea</i>	
小粒核果類(すもも)	褐色斑点病	<i>Stemphylium sp.</i>			葉かび病	<i>Passalora fulva</i>	
	黒星病	<i>Venturia nashicola</i>			斑点病	<i>Stemphylium lycopersici, Stemphylium solani</i>	
	黒斑病	<i>Alternaria kikuchiana</i>		野菜	うどんこ病	<i>Erysiphe cichoracearum, Leveillula taurica, Podosphaera xanthii</i>	
果樹	炭疽病	<i>Colletotrichum floriniae, Glomerella cingulata</i>			褐色斑点病	<i>Thanatephorus cucumeris</i>	
	輪紋病	<i>Botryosphaeria berengeriana</i>			褐色円星病	<i>Paracercospora egenula</i>	
	心腐れ症(胴枯病菌)	<i>(Phomopsis fukushii)</i>			菌核病	<i>Sclerotinia sclerotiorum</i>	
ぶどう	黒とう病	<i>Elsinoe ampelina</i>			黒枯病	<i>Corynespora cassiicola</i>	
	さび病	<i>Phakopsora meliosmae-myrianthae, Phakopsora montana, Physopella ampelopsis</i>			すずかび病	<i>Mycovellosiella natrassii</i>	
	灰色かび病	<i>Botrytis cinerea</i>		なす	灰色かび病	<i>Botrytis cinerea</i>	
もも・ネクタリン	晩腐病	<i>Colletotrichum aerigina, Colletotrichum floriniae, Colletotrichum gloeosporioides</i> など			ファザリウム立枯病	<i>Fusarium striatum</i>	
	うどんこ病	<i>Podosphaera leucotricha, Podosphaera pannosa, Podosphaera tridactyla</i>			白斑葉枯病	<i>Botrytis byssoides, Botrytis cinerea, Botrytis squamosa</i>	
	黒星病	<i>Cladosporium carpophilum</i>			うどんこ病	<i>Erysiphe heraclei</i>	
りんご	灰星病	<i>Monilinia fructicola, Monilinia fructigena</i>		にんじん	菌核病	<i>Sclerotinia intermedia, Sclerotinia sclerotiorum</i>	
	ホモブシス腐敗病	<i>Phomopsis sp.</i>			黒葉枯病	<i>Alternaria dauci</i>	
	うどんこ病	<i>Podosphaera leucotricha</i>			斑点病	<i>Cercospora carotae</i>	
あずき	褐斑病	<i>Diplocarpon mali</i>		ねぎ	さび病	<i>Puccinia allii</i>	
	黒星病	<i>Venturia inaequalis</i>			小菌核腐敗病	<i>Botrytis squamosa</i>	
	黒点病	<i>Mycosphaerella pomi</i>			黒斑病	<i>Alternaria porri</i>	
いんげんまめ・さやいんげん	すず点病	<i>Zygodiala jamaicensis</i>			葉枯病	<i>Stemphylium sp. 系統群 C2, Stemphylium herbarum</i>	
	すず斑病	<i>Gloeodes pomigena</i>			菌核病	<i>Sclerotinia sclerotiorum</i>	
	炭疽病	<i>Colletotrichum aerigina, Colletotrichum floriniae, Colletotrichum fructicola, Colletotrichum godetiae</i> など		はくさい	黒斑病	<i>Alternaria brassicae, Alternaria brassicicola, Alternaria japonica</i>	
えんどうまめ・さやえんどう	斑点落葉病	<i>Alternaria mali</i>			炭疽病	<i>Colletotrichum higginsianum</i>	
	モニアリ病	<i>Monilinia mali</i>			菌核病	<i>Sclerotinia sclerotiorum</i>	
	輪紋病	<i>Botryosphaeria kuwatsukai</i>		ブロッコリー	黒すす病	<i>Alternaria brassicicola</i>	
あずき	菌核病	<i>Sclerotinia sclerotiorum</i>			菌核病	<i>Sclerotinia sclerotiorum</i>	
	さび病	<i>Uromyces phaseoli var. azukicola</i>			すそ枯病	<i>Rhizoctonia solani</i>	
	炭疽病	<i>Colletotrichum phaseolorum</i>			灰色かび病	<i>Botrytis cinerea</i>	
いんげんまめ・さやいんげん	灰色かび病	<i>Botrytis cinerea</i>		きく	白さび病	<i>Puccinia horiana</i>	
	菌核病	<i>Sclerotinia sclerotiorum</i>			灰色かび病	<i>Botrytis cinerea</i>	
	炭疽病	<i>Colletotrichum lindemuthianum</i>			灰色かび病	<i>Botrytis cinerea</i>	
えんどうまめ・さやえんどう	灰色かび病	<i>Botrytis cinerea</i>		トルコギキョウ	斑点病	<i>Pseudocercospora eustomatis</i>	
	菌核病	<i>Sclerotinia sclerotiorum</i>			灰色かび病	<i>Botrytis cinerea</i>	
	さび病	<i>Uromyces viciae-fabae var. viciae-fabae, Uromyces hispidae</i>			花き類・観葉植物	<i>Botrytis cinerea</i>	
そらまめ・未成熟そらまめ	灰色かび病	<i>Botrytis cinerea</i>		稻	いもち病	<i>Pyricularia oryzae</i>	
	菌核病	<i>Sclerotinia sclerotiorum</i>			赤かび病	<i>Fusarium asiaticum, Fusarium avenaceum, Fusarium crookwellense, Fusarium culmorum, Gibberella zeae</i> など	
	赤色斑点病	<i>Botrytis fabae, Botrytis cinerea, Botrytis elliptica</i>			炭疽病	<i>Discula theae-sinensis</i>	
だいすき・えだまめ	灰色かび病	<i>Botrytis cinerea</i>		茶	輪斑病	<i>Neopestalotiopsis spp., Pestalotiopsis longiseta, Pestalotiopsis theae</i>	
	菌核病	<i>Sclerotinia sclerotiorum</i>			新梢枯死症	<i>(Neopestalotiopsis spp., Pestalotiopsis longiseta, Pestalotiopsis theae)</i>	
	紫斑病	<i>Cercospora kikuchi</i>					
豆類	灰色かび病	<i>Botrytis cinerea</i>					
	菌核病	<i>Sclerotinia sclerotiorum</i>					
(病原名は日本植物名目録2020年8月版より)							

(病原名は日本植物名目録2020年8月版より)

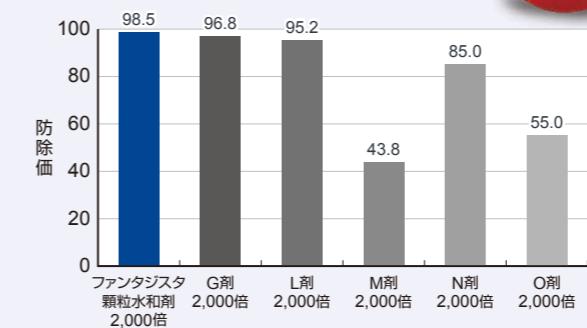
▶ ナシ黒星病



▶ インゲンマメ菌核病



▶ トマト菌核病



2019年 日本曹達株式会社 棟原フィールドリサーチセンター (社内試験)

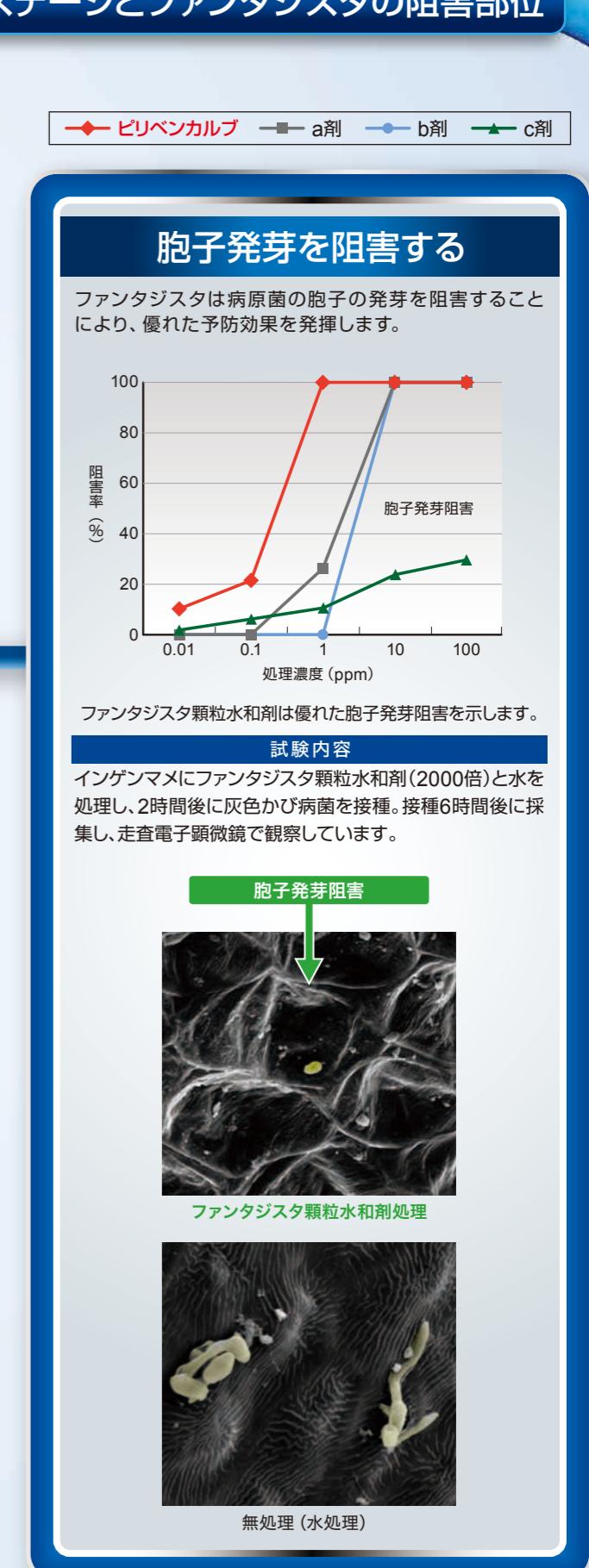
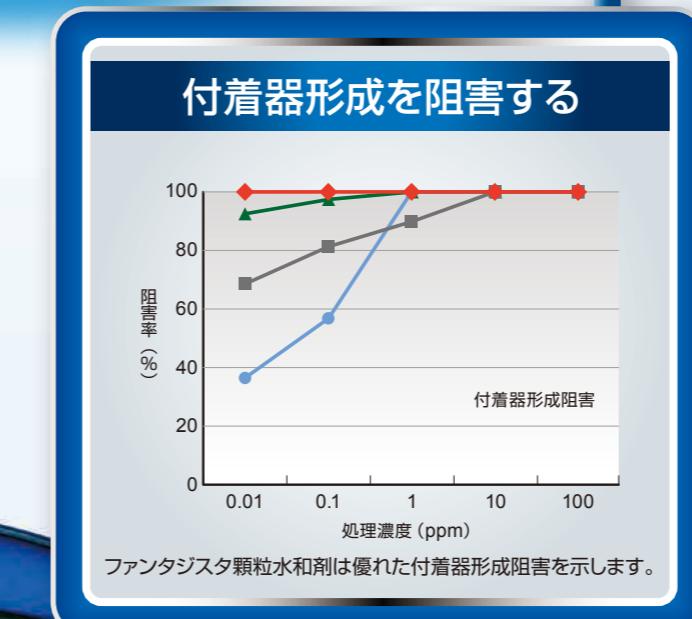
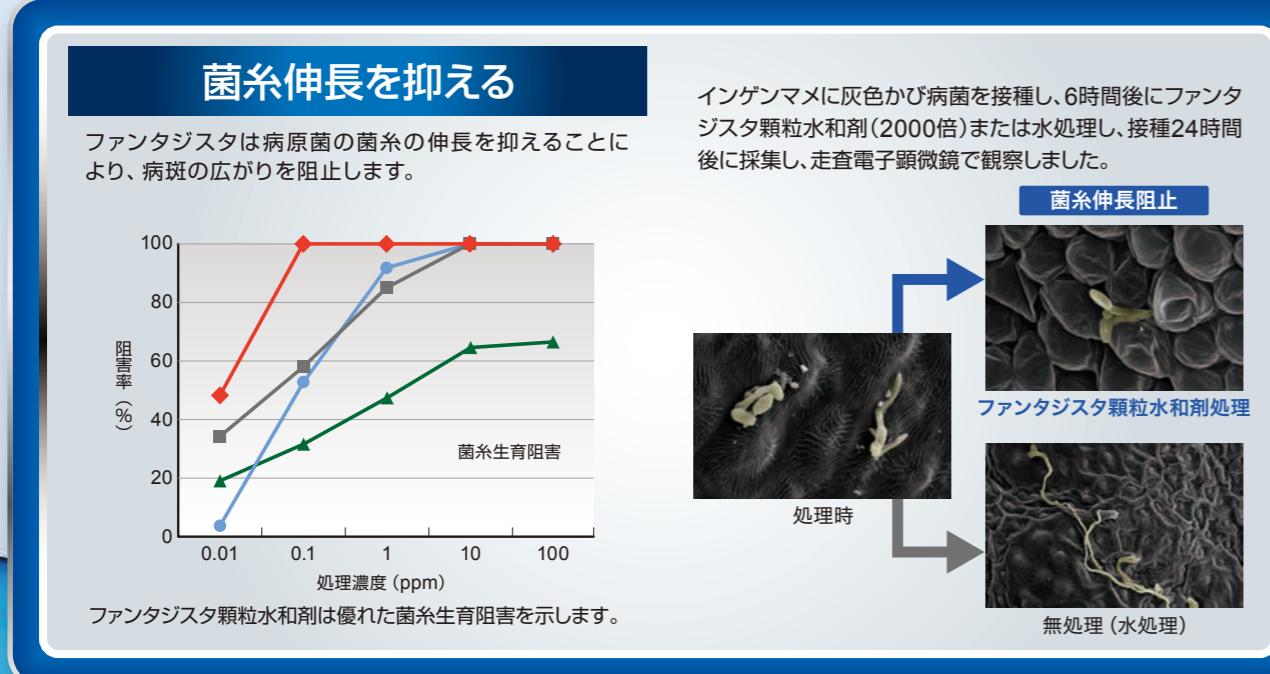
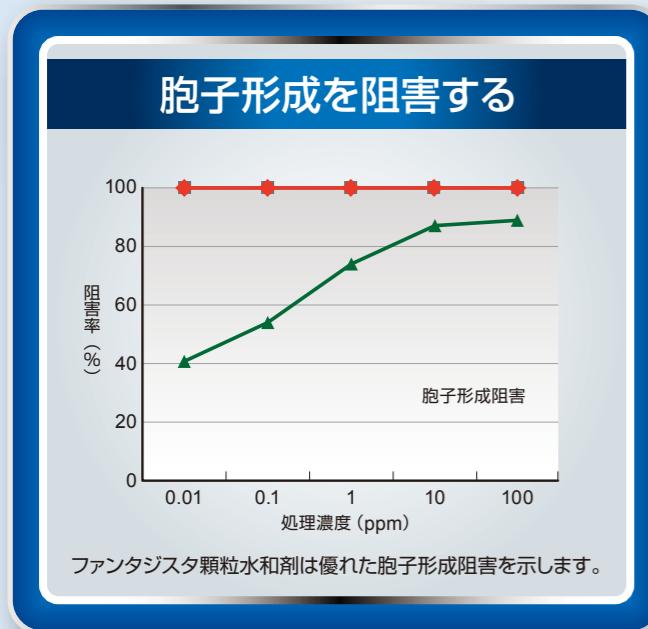
品種: 豊水
区制・面積: 1区1樹、2反復

発生状況: 中発生 (無処理発病度: 21.1)

散布日: 3月2

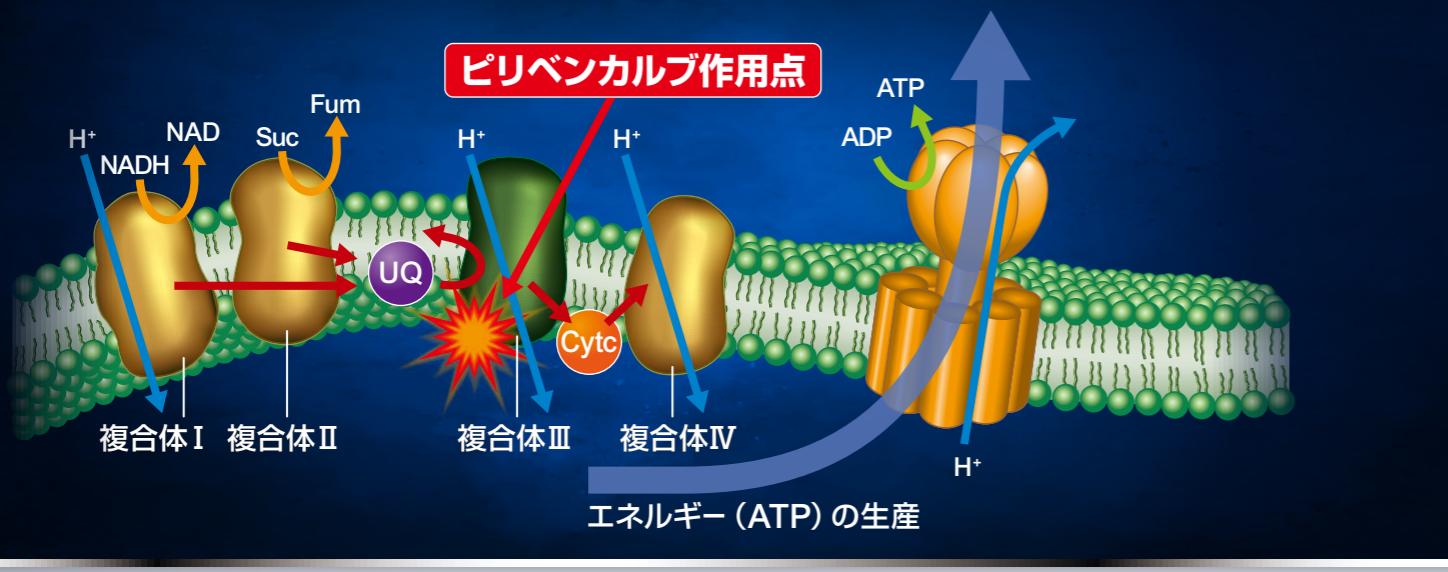
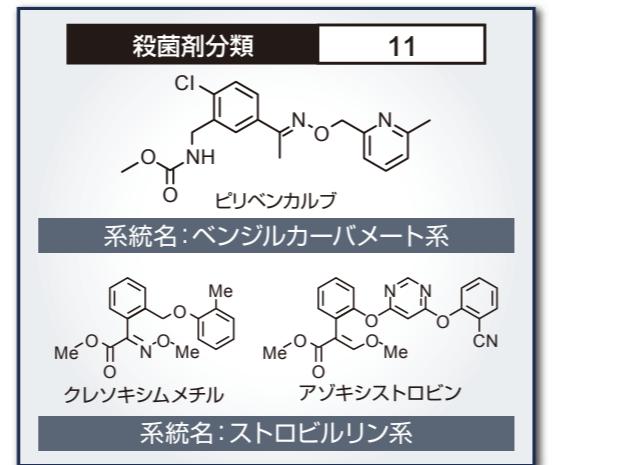
2. 予防効果に加えて病斑進展阻止効果を有しています

ファンタジスタは、病原菌の様々な生育ステージを強く阻害することで高い防除効果を示します。また、葉表から葉裏、葉裏から葉表への浸達性、茎部から上位葉への浸透移行性を有しています。このため、散布ムラによる効果低下の軽減が期待できます。



ピリベンカルブの作用機構

有効成分ピリベンカルブは植物病原菌の細胞内ミトコンドリアにある電子伝達系複合体ⅢのチトクロームbのQo部位に作用し、病原菌のエネルギーであるATP生産を阻害します。病原菌の胞子発芽、菌糸生育などあらゆる生育ステージを阻害し予防効果、病斑進展阻止効果ともに高い効果を示します。ピリベンカルブは新規のベンジルカーバメート系殺菌剤です。系統名は既存QoI剤との化学構造の違いを明確にするため、本剤をベンジルカーバメート系QoI剤(BC-QoI剤)、既存QoI剤をストロビルリン系QoI剤(ST-QoI剤)と呼称しています。



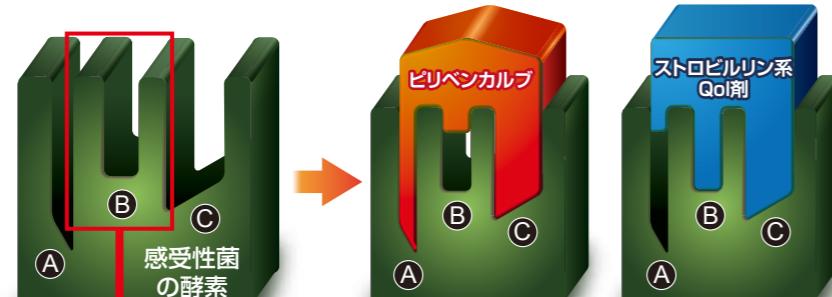
ピリベンカルブが、ストロビルリン系薬剤(ST-QoI剤)耐性菌にも効く仕組み

※作用機構を説明するための模式図

感受性菌の場合

QoI剤は、酵素上の特定の部位に結合して酵素の活性を阻害する。ピリベンカルブはAとC、ストロビルリンはBとCに、特に強く結合する。

どちらの薬剤も酵素に強く結合して、その働きを阻害する。

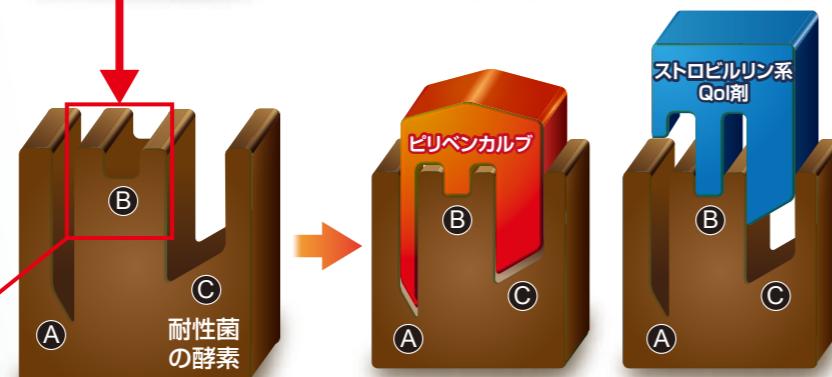


耐性菌の場合

ピリベンカルブは結合への影響が小さい
→効果の低下は小さい

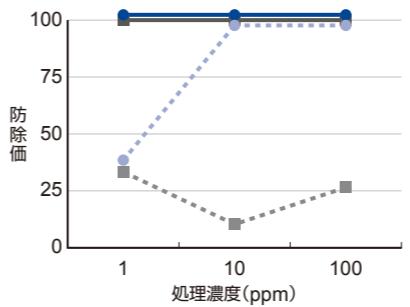
ストロビルリン系薬剤は結合が緩くなる
→効果が大きく低下する

ストロビルリン系QoI剤耐性菌は主にB部位が変異



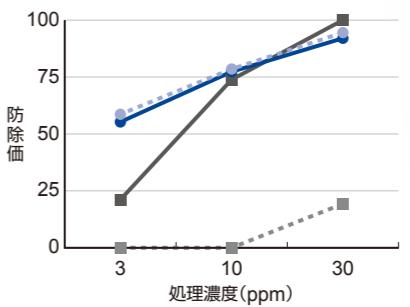
3.既存の耐性菌に対して効果を発揮します。

ST-QoI剤耐性菌に対する効果



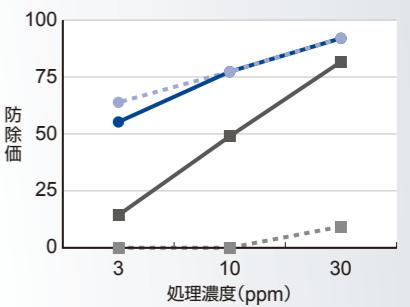
リンゴ黒星病菌に対する菌糸生育阻害活性試験(in vitro)／2020年 ファンタジスタ普及会

ベンゾイミダゾール系耐性菌に対する効果



キュウリ灰色かび病防除効果試験(ポット試験)／2009年 ファンタジスタ普及会

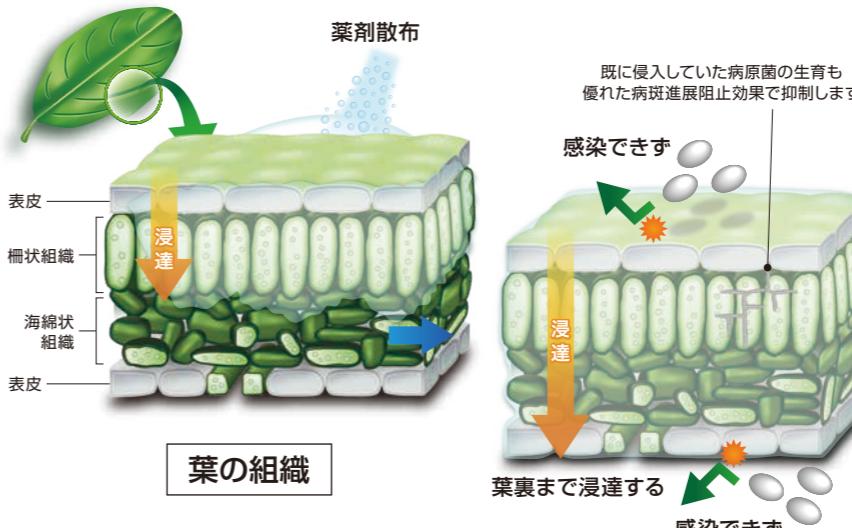
ジカルボキシimid系耐性菌に対する効果



キュウリ灰色かび病防除効果試験(ポット試験)／2009年 ファンタジスタ普及会

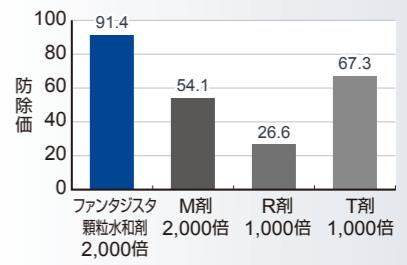
ファンタジスタの浸透性

有効成分が葉の表面 ⇄ 裏面へ染み透る性質があります。葉の片側にしか散布液剤がかからない場合でも、この性質があるため有効成分が葉の内側に浸透し、反対側の葉面も防除することができます。



浸透性に優れる

キュウリ灰色かび病予防効果試験(ポット試験)



葉裏に処理したファンタジスタ顆粒水和剤は葉表に置いた灰色かび病菌ディスクからの病斑伸長を抑えました。ファンタジスタ顆粒水和剤は葉内浸透性に優れています。

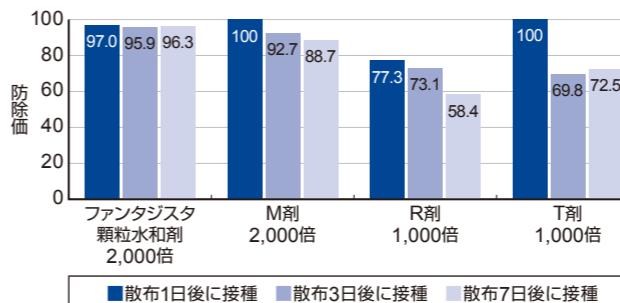
試験期間／2003年9月12日～9月22日
試験場所／JA・全農 営農技術センター
試験規模／1区 本葉1枚3反復
使用作物／キュウリ 供試菌／灰色かび病菌

耐雨性があり、長く効く。

散布されたファンタジスタは葉内に速やかに移行していくため、圃場において優れた耐雨性があり、残効性にも優れます。

残効性に優れる

キュウリ灰色かび病予防効果試験(ポット試験)

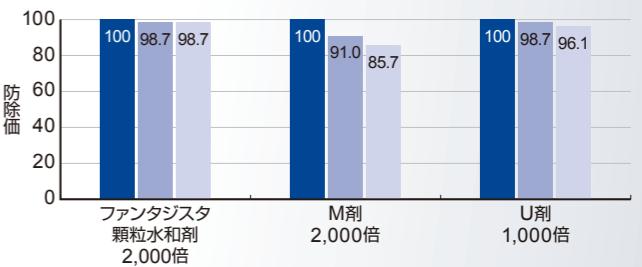


ファンタジスタ顆粒水和剤は、処理7日後の接種でも処理1日の接種とほぼ同等の高い防除効果を示し、優れた残効性が認められました。

試験期間／2003年9月25日～10月6日 試験場所／JA・全農 営農技術センター
試験規模／1区 本葉1枚3反復
供試菌／灰色かび病菌

耐雨性に優れる

トマト葉かび病予防効果試験(ポット試験)

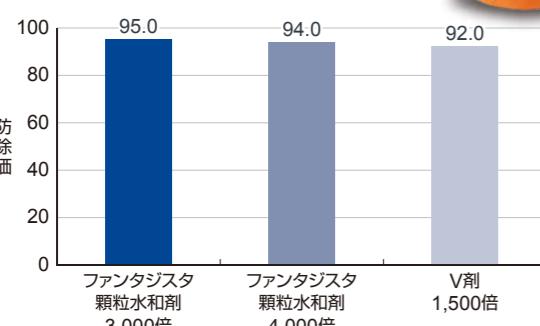


ファンタジスタ顆粒水和剤の防除効果に及ぼす降雨の影響は小さく、対照剤と同等以上の耐雨性が認められました。

試験期間／2002年5月13日～5月28日 試験場所／JA・全農 営農技術センター
試験規模／1区 1ポット 2反復
供試菌／葉かび病菌

ファンタジスタ顆粒水和剤

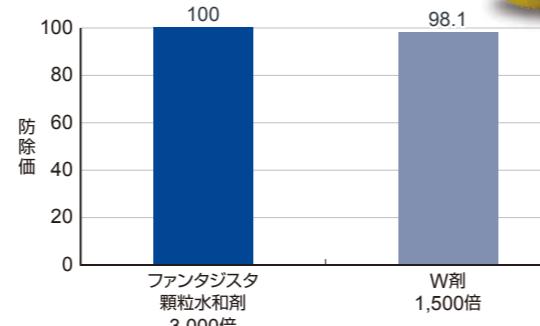
▶カンキツ灰色かび病



2002年 和歌山県果樹試験場
品種：興津早生 31年生
区制・面積：1区3樹
発生状況：中発生（無処理発病度：14.3）
散布日：5月2日
調査日：5月29日
調査方法：各区100果の発病を指数調査し
発病度を算出した



▶ナシ黒星病

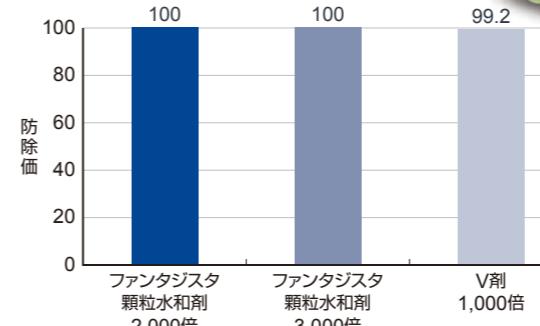


2004年 鳥取県園芸試験場
品種：幸水 9年生
区制・面積：1区1樹、4反復
発生状況：多発生（無処理発病度：31.8）
散布日：4月8日、20日、5月2日、14日
調査日：6月18日
調査方法：各区果そう葉400枚の発病を
指数調査し発病度を算出した



ファンタジスタ顆粒水和剤

▶キャベツ菌核病

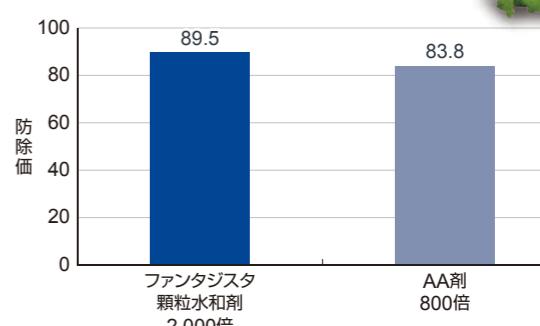


2004年 (社)日本植物防疫協会研究所 宮崎試験場
品種：はるなぎエース
区制・面積：1区7.5m² (4.4m×1.7m 22株)、3反復
発生状況：中発生（無処理発病度：35.5）
接種：9月17日（定植当日に罹病主枝乾燥物を畝上面にばらまき軽く表土と混和した）
散布日：10月22日、11月1日、12日、22日、12月2日
調査日：12月17日
調査方法：各区全株の発病を指数調査し発病度を算出した



ファンタジスタ顆粒水和剤

▶レタスすそ枯病

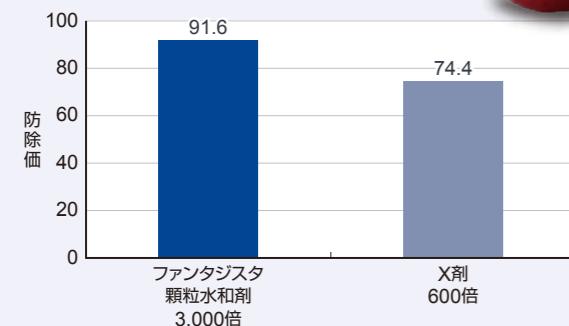


2019年 (一社)日本植物防疫協会 茨城研究所
品種：みずさわ
区制・面積：1区7.8m² (2m×3.9m 52株)、3反復
発生状況：中発生（無処理発病度：31.5）
接種：9月27日（定植前に病原菌を培養させたフスマ粉殻培地を土壤混和）
散布日：10月2日、9日、17日、28日
調査日：11月7日
調査方法：各区36株の発病を指数調査し発病度を算出した



ファンタジスタ顆粒水和剤

▶リンゴ黒星病

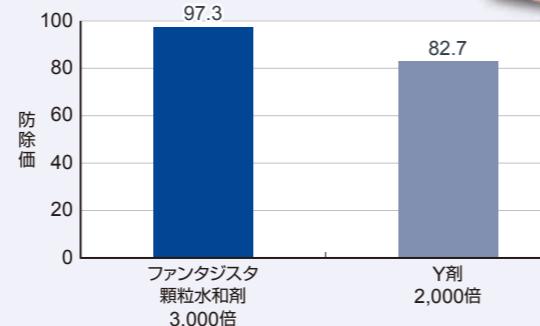


2005年 青森県農林総合研究センターりんご試験場
品種：ふじ 10年生
区制・面積：1区3樹
発生状況：多発生（無処理発病度：27.3）
散布日：5月11日、24日、6月8日、20日
調査日：7月5日
調査方法：各区20新梢の全葉の発病を指数調査し
発病度を算出した



ファンタジスタ顆粒水和剤

▶モモうどんこ病

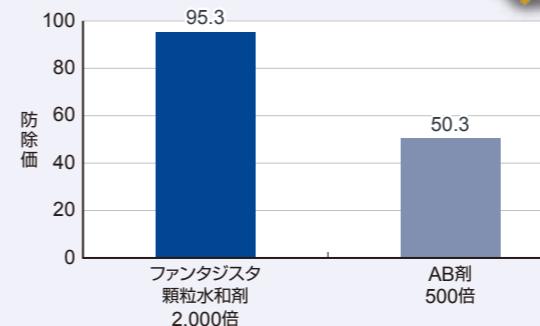


2018年 長野県果樹試験場
品種：あかつき 13年生
区制・面積：1区1/2～2樹、3反復
発生状況：多発生（無処理発病率：62.0%）
散布日：4月27日、5月8日、17日
調査日：5月29日
調査方法：各区100果の発病の有無を調査し
発病果率を算出した



ファンタジスタ顆粒水和剤

▶キク白さび病

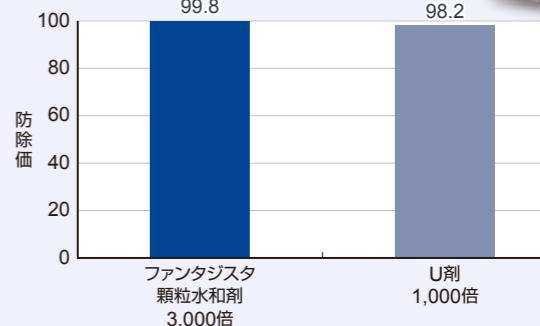


2013年 愛知県農業総合試験場
品種：神馬
区制・面積：1区1m² (5条植え 40株)、3反復
発生状況：少発生（無処理発病度：4.1）
散布日：4月16日、23日、30日
調査日：5月7日
調査方法：各区20株の上位展開葉15枚の発病を指数調査し
発病度を算出した



ファンタジスタ顆粒水和剤

▶トルコギキョウ斑点病

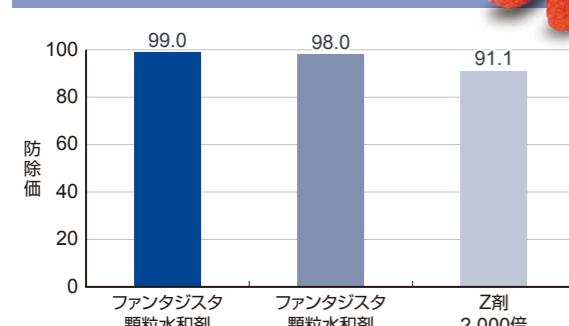


2019年 大分県農林水産研究指導センター
品種：ハビネスホワイト
区制・面積：1区0.72m² (1.2m×0.6m 36株)、3反復
発生状況：多発生（無処理発病度：55.6）
接種：6月11日、18日（薬剤散布後に胞子懸濁液を噴霧接種）
散布日：6月11日、18日、25日
調査日：7月9日
調査方法：各区15株の8～10葉の発病を指数調査し発病度を算出した



ファンタジスタ顆粒水和剤

▶イチゴ灰色かび病

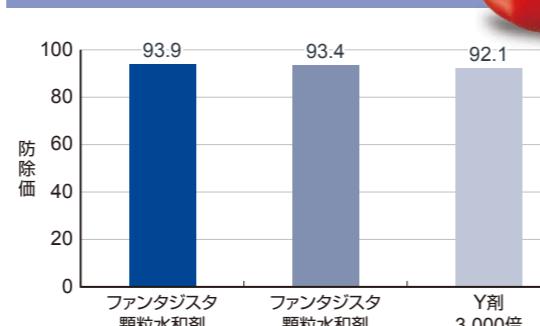


2003年 (社)日本植物防疫協会研究所
品種：女峰
区制・面積：1区2.5m² (2.3m×1.1m 18株)、3反復
発生状況：少発生（無処理累計発病果率：10.1%）
接種：2月13日（感染させたナス果実を作物体上部に吊り下げた）
散布日：2月10日、20日、27日、3月5日、12日
調査日：2月24日、3月2日、11日、16日、19日
調査方法：各区全株の果実の発病を調査し、全調査日の累計により
発病果率を算出した



ファンタジスタ顆粒水和剤

▶トマトすすかび病

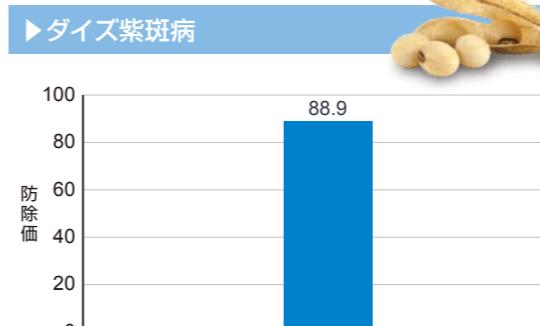


2013年 静岡県農林技術研究所
品種：桃太郎コルト
区制・面積：1区4.6m² (1.3m×4m 10株)、3反復
発生状況：中発生（無処理発病度：22.8）
接種：6月5日（胞子懸濁液を噴霧接種）
散布日：6月3日、10日、17日、26日
調査日：7月8日
調査方法：各区全株の第2花房より上の葉の発病を指数調査し発病度を算出した



ファンタジスタフロアブル

▶ダイズ紫斑病



2012年 (社)福井県植物防疫協会
品種：エンレイ
区制・面積：300m² (40m×7.5m)
発生状況：少発生（無処理被害粒率：6.92%）
散布日：8月15日、9月7日
調査日：10月16日
調査方法：各区20株から乾燥・脱粒後400gの被害粒数を調査し
被害粒率を算出した



ファンタジスタフロアブル

▶トマト枯葉病



果樹・野菜の病害防除の定番!

登録作物
40種類以上!

攻守に優れた
ミラクルアシスト!!



殺菌剤

ファンタジースタ[®]

顆粒水和剤

®はクミアイ化学工業（株）の登録商標



特長

- 系統名ベンジルカーバメート系の有効成分ピリベンカルブを含有しています。
- 広範囲の病害に対して高い防除効果を示す総合殺菌剤です。
- 予防効果に加えて病斑進展阻止効果を有します。
- 各種作物への汚れや薬害発生リスクが少ない剤です。
- 葉の内部への浸透性、茎部から上位葉への浸透移行性を有します。



最新の登録内容

有効成分：ピリベンカルブ 40.0%

殺菌剤分類 11

人畜毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指す通称)



特設サイト

適用病害と使用方法

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ピリベンカルブを含む農薬の総使用回数
りんご	黒星病、モニニア病、褐斑病、斑点落葉病、すす点病、黒点病、輪紋病	3000~4000倍	200~700ℓ/10a	収穫前日まで 収穫7日前まで 収穫14日前まで 収穫前日まで 収穫前日まで 200~400ℓ/10a 60~150ℓ/10a	3回以内	3回以内 2回以内 1回	
	すす斑病、うどんこ病、炭疽病	3000倍					
	灰星病、幼果園核病、褐色せん孔病、黒斑病	3000~4000倍					
	黒星病、黒斑病、輪紋病、心腐れ症(胴枯病菌)	3000倍					
	炭疽病、褐色斑点病	3000倍					
	灰色かび病、落葉病、うどんこ病、炭疽病	3000~4000倍					
	灰色かび病、晚腐病、黒とう病	3000倍					
	さび病	3000倍					
	うどんこ病	3000倍					
	黒星病、灰星病、ホモブシス腐敗病	3000~4000倍					
ねり	すす斑病、灰色かび病	4000倍					
	かんきつ	2000~4000倍					
	灰色かび病、そうか病、黒点病	2000~4000倍					
	小粒核果類(うめを除く)	3000倍					
	灰星病、黒星病	3000倍					
	うめ	3000倍					
	灰色かび病、すす斑病、灰星病、黒星病	3000倍					
	茶	2000倍					
	稻	2000倍					
	小麦	2000~4000倍					
豆類(種実、ただし、だい、あさき、いんげんまめ、えんどうまめ、らうかせい、そらまめを除く)	菌核病、灰色かび病	2000倍	100~300ℓ/10a	収穫7日前まで 収穫前日まで 3回以内	散布	3回以内	
	あずき	菌核病、灰色かび病、炭疽病、さび病					
	いんげんまめ	菌核病、灰色かび病、炭疽病					
	そらまめ	菌核病、灰色かび病、赤色斑点病、さび病					
	だいす	菌核病、灰色かび病					
	えんどうまめ	紫斑病					
	豆類(未成熟、ただし、えだまめ、さやいんげん、さやえんどう、未成熟そらまめを除く)	菌核病、灰色かび病					
	さやいんげん	菌核病、灰色かび病、炭疽病					
	未成熟そらまめ	菌核病、灰色かび病、赤色斑点病、さび病					
	えだまめ	菌核病、灰色かび病					
トマト、ミニトマト	紫斑病	2000~4000倍					
	さやえんどう	菌核病、灰色かび病、さび病					
	きゅうり	菌核病、灰色かび病					
	なす	菌核病、灰色かび病、黒枯病、褐色斑点病					
	トマト、ミニトマト	すすかび病、フザリウム立枯病、うどんこ病、褐色円星病					
	いちご	菌核病、灰色かび病、葉かび病、すすかび病、斑点病					
	キャベツ	灰色かび病					
	はくさい	菌核病、炭疽病、黒斑病、白斑病					
	ブロッコリー	菌核病、黒すす病					
	レタス	菌核病、灰色かび病					
非結球レタス	すそ枯病	2000~3000倍					
	にんじん	黒葉枯病、斑点病、菌核病、うどんこ病					
	アスパラガス	茎枯病、斑点病、褐斑病					
	くきしや	灰色かび病					
	オクラ	葉すす病					
	ねぎ	小菌核腐敗病、さび病、黒斑病、葉枯病					
	たまねぎ	灰色かび病、小菌核病					
	にんにく	灰色腐敗病					
	にら	葉枯病、白斑葉枯病、黄斑病、さび病					
	花き類・観葉植物(きく、トルコギキョウを除く)	白斑葉枯病					
きく	灰色かび病	3000倍					
	トルコギキョウ	灰色かび病、白さび病					
トルコギキョウ	灰色かび病、斑点病	3000倍					

使用上の注意事項

- 使用量に合わせて薬液を調製し、使いきってください。
- 散布量は、対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせて調節してください。
- なすに使用する場合、高温条件下で果実に薬害を生じるおそれがあるので使用をさけてください。
- トマトの施設栽培で施設内が高温多湿な場合は、薬害を生じるおそれがあるので、散布後十分に換気をおこなってください。
- スティビアへの散布は薬害を生じるおそれがあるのでさけてください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 適用作物に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをお勧めします。
- 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて

- 使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをお勧めします。
- 眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。使用後は洗眼してください。
- 皮ふに対して刺激性があるので、散布の際は手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用して薬剤が皮ふに付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんなどでよく洗い落としてください。
- 水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、養魚場では使用しないでください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を及ぼさないよう適切に処理してください。
- 保管…密封し、直射日光をさけ、食品と区別して、冷涼・乾燥した場所に保管してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
●使用後の空容器等は圃場などに放置せず、適切に処理してください。



果樹・野菜の病害防除の定番

攻守に優れたミラクルアシスト

だいすの病害防除に新戦力!

攻守に優れた
ミラクルアシスト!!

殺菌剤

ファントマジスト[®]

フロアブル

フロアブル剤
新発売



